



## 令和3年度の後期が始まりました！

9月30日、前期の終業式と10月1日から始まる後期の始業式が行われました。節目にあたり、校長先生から「ノミの跳躍」に関する事例をもとに、「朱に交われれば赤くなる」等のことわざを紹介していただきながら、学校も生徒一人ひとりが環境を作っており、その大切さについてお話をいただきました。夏休み前の全体集会では、通信制生徒の生活体験から「限界を超えて」という発表を紹介していただきました。この際には、絶対に無理だと思っていたことに対して、「できるんじゃないか」と思って取り組むと早くできるようになる可能性があることを示してくださいました。これらから、人間は環境しだいとも言われ、集団で生活する中で「やっても無理」ではなく、「やればできる」という前向きな意識をもつ人が一人でも多くなってほしいと激励の言葉をいただきました。チャレンジする人が増える後期となるよう取り組んでいきましょう。



## 生徒会役員が交代の時期を迎えます

生徒会長の挨拶



終業式・始業式に続き、3年生の生徒会長より挨拶がありました。「私たち生徒会は、これで次の代にバトンタッチすることになります。振り返ると新しい試みも多かった1年間でしたが、みなさんのおかげで楽しい生徒会活動とすることができました。ありがとうございます。」と、お礼の言葉が述べられました。そして、来る新しい生徒会役員選挙への投票を呼びかけ、後輩へバトンを託しました。

10月7日には、立会演説会が開催されるとともに、選挙が実施され、その日に開票されました。2年生の生徒会長候補者が

立会演説会



投票のようす



抱負を述べ、それを応援演説者が後押ししました。結果は信任率100%となり、月末には新体制が発足します。前役員の良さを引き継いで、皆の理解と協力を得ながら活動を進められるよう期待したいと思います。